

令和元年度平和啓発事業について

担当 企画政策課

1 平和の企画展

8月15日の終戦記念日に合わせ、戦争関連資料を展示することにより、過去の悲惨な戦争体験を風化させることなく、市民が日常生活から「平和の尊さ」を感じ取ることができ、平和について考える機会となるよう、平和の企画展を開催します。

期間：令和元年8月3日（土）～令和元年8月18日（日）予定

会場：羽村市図書館

内容：写真パネル、実物資料、図書資料等の展示 など

入場：無料



昨年度の様子



昨年度の様子



昨年度の様子

平和の企画展
 ～戦争と平和について考えてみませんか～
 平成30年8月3日（土）～19日（日）

時間 9：30～20：00 ※6日・13日・15日は休館
 会場 羽村市図書館 受付カウンター前
 展示 東京都の所蔵資料、市所蔵の戦争関連資料や図書等

平和啓発事業 8月19日（日）13：30～
 会場：生涯学習センターゆとろぎ小ホール

「青梅・羽村ピースメッセンジャー」第28号発表会 13：30～
 広島市に派遣した中学生（青梅・羽村ピースメッセンジャー）の報告会

戦争体験語り 14：40～
 内容：戦争当時の様子をお話します。

本の朗読会 15：10～
 内容：戦争関連の本の朗読 朗読：川崎 志保子さん、久保 和美さん

※全事業とも入場料は無料です。

【担当】
 羽村市企画政策課企画政策課
 電話：042-555-1111 内線333・367
 e-Mail：s101006@city.hamura.tokyo.jp

昨年度のポスター

2 青梅・羽村ピースメッセンジャー

戦後 70 年以上が経過し、戦争体験者が減少していくなか、若い世代が戦争を体験した人から直接話を聞くなど、戦争と平和について考える機会が減っています。そこで、青梅市と羽村市の中学生を原爆が投下された広島へ派遣し、原爆体験者との対話や慰霊碑の見学などの平和関連事業を体験することで、戦争の悲惨さと平和の大切さを自らが考え、平和の大切さを発信できる人材を育成することを目的に、「青梅・羽村ピースメッセンジャー」事業を実施します。

実施内容

(1) ピースツアー

- ① 事前リーダー研修 1回 (6月28日 (金))
- ② 事前学習 3回 (7月5日 (金)、12日 (金)、22日 (月))
- ③ 広島派遣 2泊3日 (8月4日 (日)～6日 (火))
- ④ 事後研修 1回 (8月11日 (日)、15日 (木))

(2) 報告会

日時：令和元年8月18日 (日)

※報告会は13:30開会予定。詳細は広報にてお知らせします。

会場：青梅市

参加者

中学生：25人 (青梅市13人・羽村市12人)

大学生リーダー：5人 (青梅市3人・羽村市2人)

指導者：3人 (青梅市1人・羽村市2人)

職員：3人 (青梅市1人・羽村市2人)

昨年度の様子 (広島派遣)



昨年度の様子（広島派遣）



昨年度の様子（報告会）



昨年度の様子（報告会）

